

BβETEL通信

2020年8月号（第205号）

松山ベテル病院 松山市祝谷6丁目1229番地 Tel 089 - 925 - 5000
ホームページ <https://www.bethel.or.jp/>

当院の医療安全活動

2020年度はオリンピック year から一変、新型コロナ感染対応に追われる毎日です。愛媛県内でも感染が発生するなど首都圏を中心に再び感染者数の増加がみられ、まだまだ気の抜けない状況です。

医療界は、診療に加え、医療安全と感染制御には、日ごろより地道に対策を講じ患者さまの安心と安全のために日々努力しています。

私事となりますが、この6月に11年間の医療安全管理者としての業務を終えました。管理者の立場で、医療安全と関わった20年を振り返ってみたいと思います。

日本における医療安全元年と言われた2000年一般病棟で看護師長をしていた私は、度重なるテレビでの医療事故の報道に心を痛め『他人事ではない』と思い、改めて重責を痛感しました。報道を見て、患者さまやご家族に対して『本当に気の毒だと感じ、絶対に医療事故による犠牲者を出してはならない』という思いで一杯でした。医療安全に関する雑誌を読み、自身の所属している病棟で、直ぐに出来る事を探しました。病棟内でヒヤリハット報告を開始し、改善策を講じる中で、病棟の管理者として行うべき行動が見え、少し肩の荷が軽くなった事を覚えています。2002年院内に医療安全委員会が設立され、ヒヤリハット報告は、病院全体で行われるようになりました。『人は誰でも過ちをおかす』という考えの基、積極的な報告ができる組織となり、当院でのヒヤリハット報告の傾向が見えてきました。2009年からは、医療安全管理者として院内の医療安全に関わる事となりました。それから約10年余り、院内の医療安全に重きを置いた活動を行いました。院長を中心とする委員会のメンバーやスタッフとともに、ヒヤリハット報告の蓄積とその後の分析、マニュアルの作成や改訂、根本原因分析、インシデント危険予知トレーニングの現場レベルでの実施、院内ラウンド、医療安全研修、医療安全推進目標・医療安全情報の発信など、当院の傾向をキャッチした予防的対応など様々な角度から皆さんの知恵と協力により活動が勧められました。

医療安全活動は、heavyで患者さまからの感謝を頂く分野の仕事ではありません。しかし、現場に伺い患者さま本人やご家族、関わったスタッフの話聞く中で、関わる人の中に悪意の存在は大概の場合ありません。正直にその時関わった人がどんな思いで関わりどうしてこのような事態になったのか丁寧に紐解くことが患者さまやご家族に理解していただける第一歩。其の紐を解く作業が乱雑であると、行き違いが生じます。

今後は、経験から得た思いを伝え、新たな視点を加えた活動が当院の医療安全活動の活性化につながると思っています。

（ 看護副部長 中野 民子 ）



下手の横好き、あるいは、 好きこそものの上手なれ



【写真1】

下手の横好きということわざがあります。本業以外のことに熱心、という意味ですが、皆さんは没頭する趣味はありますか？

私は松山市和気町の育ちです。海が近く自然が豊富で、父が熱心に庭いじりをしていた姿を思い出します。当時はまったく興味を持てなかった私ですが、40歳を過ぎてゆっくりと過ごせる趣味(犬との激しい散歩以外のもの)をもちたいと考えるようになりました。これまで、私は何種類もの観葉植物を枯らしてきました。植物たちには本当に申し訳なかったと思います。どの植物も、水やりと日光の当て具合がほとんど全てだと思えますが、自分で勉強することもなく漫然と行っていたのでしょう。結果は惨憺^{さんたん}たるものでした。そこで一念発起し、植物を新たな趣味としてチャレンジしてみることにしました。

最近のトピックは、生まれて初めて“挿し木”に成功したことです。教科書の指示に従い挿し木を行います。毎日朝夕、水やり(発根を促すメネデルを混ぜて)。半日陰から少しずつ日照時間を伸ばし、雨の日は取り込む。これを繰り返すこと1か月。茎の頂点から天芽(てんめ)が出て、さなぎのようにパカッと割れ、そこから新しい葉が広がり始めます。これは、私にとっては本当に大きな経験でした。“挿し木”の成功がこれほどの喜びをもたらしてくれるとは思っていませんでした(写真1:フィカス・アルテシマ、通称ゴムの木。写真2:挿し木に成功し新芽が出た状態)。



【写真2】

動物も植物も、手をかければ必ず応えてくれる。そんなささやかな喜びを感じながら私は日々暮らしています。2年前のペテル通信では、ミュージカルや映画、読書のことについて触れましたが、2年の間に自分の趣味は広がったものだなあ、と実感しました。ミュージカルや映画、読書も動・植物も、下手の横好きなりに取り組んでいきたいと思っています。読書と言えば、・・・と早くも意気込んでいますが、それは次回以降にさせていただきます。



(内科医師 越智拓良)

放射線への対策

放射線施設で働いている方や、周辺的一般の方が受ける放射線の量が線量限度以下になるよう、放射線施設では、様々な対策が行われています。

外部被爆を防ぐ…体外から人体に当たる放射線の量を減らす対策です。

・作業時間を短くする…人が受ける放射線の量は、放射線源近くでの作業時間に比例します。作業時間を短くすることにより、受ける放射線の量を少なくすることができます。

例えば… 1.0mSv/h の環境で

30 分の作業をした場合は : 0.5 mSv
1 時間の作業をした場合は : 1.0 mSv
2 時間の作業をした場合は : 2.0 mSv となる。

・発生源から離れる…人が受ける放射線の量は、放射線源からの距離の2乗に逆比例します。 例えば… 線源から 1m で 1.0mSv/h の環境で

線源から 50cm では : 4.0 mSv/h
線源から 1m では : 1 mSv/h
線源から 2m では : 0.25 mSv/h となる。

・放射線を遮蔽する…放射線は、物質中を通過する間に止められて少なくなります。これを遮蔽といいます。放射線発生源と人との間に、遮蔽物を設置することにより、放射線発生源の近くでも人が受ける放射線の量を少なくすることができます。

例えば… 1mSv/h(線源:コバルト 60)の環境で

5cm の鉛を置いた場合は : 0.1 mSv/h
5cm の鉄を置いた場合は : 0.3 mSv/h
5cm のコンクリートを置いた場合は : 0.8 mSv/h
50cm のコンクリートを置いた場合は : 0.01 mSv/h

※ただし、放射線の種類によって遮蔽の効果は大きく異なります。

次回は内部被爆を防ぐ、についてです。

※掲載資料 (公益社団法人放射線影響研究所 日米共同研究機関HPより抜粋)

(放射線課 井上 翔)

外来診療日のお知らせ

◎ 豊田 泰孝 医師（精神科・心療内科）
8月12日（水）、8月26日（水）

◎ 多田 聡 医師（神経内科）
8月6日（木）、8月20日（木）

◎ 8月の休診（7月27日現在）
8月13日（木） 内科 三好 賢一 医師
8月21日（金） 内科 奥村 淳子 医師



◎ 大西医師不在のため月曜午後の漢方外来は当面休診となります。
◎ 8月15日（土）はマイクロバスを全便運休させていただきます。

新 人 紹 介

はらだ ゆかり
原田 由加里



配属部署：薬剤課
職 種：薬剤師
出身地：松山市
星 座：いて座
趣 味：読書、スポーツ観戦
好きな物：すっぱいもの、猫
尊敬する人：山中伸弥先生
好きな言葉：流れる水は腐らず
抱 負：自分自身に出来る事から
前向きに少しずつ取り組
みたいと思います。



花の日

東雲中学校の学生さん4名と先生が、沢山の
花束と学生さん達の合唱の様子を収録した
DVDを持ってきてくださいました。

ありがとうございました。

各病棟で患者さまを見守ってくれています。



(2020年6月27日)

ただ波や
陛下迎える
傘の波

(杉野 順子)

長い梅雨
まだ来るコロナ
三密す

(平岡 恵風)

土の色
あじさいの花
すばらしや

(節子)

点滴は
光の真珠
秋うらら

(玉仙)

ベ
テ
ル
句
会



投句箱は受付・各病棟・5階リハビリ室に設置しています。皆様のご投句をお待ちしております。
『ベテル通信』についてのご意見やご要望はご意見箱へお願いします。

発行日 2020年7月27日